



no. 39. P7. 2. 17 (Mon)

うめ組(満3クラス)の保護者様からある日、「園長先生!!
知らない子なんですけど、年上のお姉さんから、〇〇ちゃ〜ん♡と、
ウチの子の名前を呼んで声を掛けてくれたり、それに、ウチの子が、投げ
キッスしていたり、可愛くて、嬉しくて、びっくりしちゃいました。これも、
園でやってる交流のお陰ですよ〜♡と、何とも嬉しいコメントを
頂きました。年間計画でも、各学年ごとに異年齢交流を行っていま
すが、それだけでなく、単発でもよく時間さえ合えば積極的に(異年
齢交流を)行っています。

異年齢でペアになり一緒に公園に行ったり、園で触れ合い遊びや遊んだり、
給食も一緒に食べたり。そんな活動の中では、ここでは言いきり尽くせない
程、可愛い、優しい場面のてんこ盛りなんですよ!

⑤ 鉄棒の所で、さくら組さんがブランコになり、うめ組 1月29日の休みに
さんを乗せてくれたり、にアップしてありお!

⑥ 公園で、ふじ組さんが、「お〜り 待て〜♡」なんて言いながら
必死でもも組さんに付いてあげていたり、これも決して嫌うではなく、

それは
まるで
保護者の様な見守る表現で!

⑦ 公園に歩いていく過程で、「もうちとだからね」なんて、顔を覗き込みなが
ら、声を掛けてくれていたり。

⑧ うめ組の女の子が、実は靴を履くのも脱ぐのも自分で出来るのに、「やってえ〜♡
なんて思いきり甘えていたり!

見ている、どの場面も胸 ぎゅんぎゅんで!

人生の中で、私が大切に思っている1つなんですが、“人は一人じゃない”という事。
思いやりや優しさは、受けてその心地良さを温かさを実感してこそ、自分も他者に
与えられると思うんです。この異年齢交流の経験はきっと、そんな思いやりや
優しさを体感し、自身の胸にその温かさが宿り、やがて周りの人達に
同じ様に接する事が出来ていくと思うんです。そして、“人は一人じゃない!” 困
ったり挫折しても、きっと周りで支えてくれるし、頼っていいんだよと、志都呂幼稚園
のお兄さんお姉さんが教えてくれているんですね!

声を掛けてくれたお母様、本当にありがとうございました! そんな一言が
私達の活力に確実になっています!!

